新型コロナウイルス対策

訪問看護ステーションができること

Ⅰ.事業所環境整備

①食べる時はしゃべらない！
しゃべる時は、マスク！

②人が集まる時は換気！

③人が集まらないよう配置替え

④在庫管理の徹底
＋使い方の注意

⑤触れるところは消毒

⑥使用機材の消毒

Ⅱ.スタッフ対応

①Web会議

②直行直帰

③検温後出勤＋記録

④自分が感染者という意識を！

⑤訪問前にユニフォーム除菌

⑥情報共有・注意喚起

⑦感染者の専任看護師

⑧ユニフォーム
事務所で洗濯

⑨スタンダードプリコーション徹底

Ⅲ.利用者対応

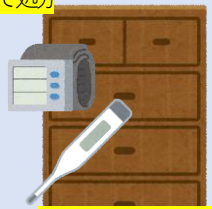
①事前検温&体調連絡

②訪問順序調整

③利用者・家族に症状がある場合はマスク着用依頼

④手洗い・消毒見えるように

⑤ケア前手洗い→ペーパータオル使用
&消毒+ごみ持ち帰り★
※ケア後のごみは利用者宅で処分



⑥利用者宅の備品を使用

⑦できる対策を助言

⑧対応方法について通知

Ⅳ.他職種連携

①留意点・対策
アドバイス/共有

②感染者が出た場合・
緊急事態宣言時の対応

Ⅴ.物品不足対応

①SNSで発信

ガーゼ挿入　洗濯+消毒

②マスク再利用

無水エタノール希釈

クリアファイル
＋カチューシャ

③代替品利用

正しいマスクの外し方

【参考URL】
・厚生労働省「介護事業所等における新型コロナウイルス感染症への対応等について」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00089.html
・日本訪問看護財団「コロナウイルス感染症に関する訪問看護従事者の対応例」
https://www.jvnf.or.jp/newinfo/2019/korona_taisaku20200306.pdf

★ケア提供者がウイルスを利用者宅に持ち込むリスクを低減する為の対応案。

2020年4月5日実施「日本財団在宅看護センター」経営者のWeb会議の内容を基に作成したものです。
科学的根拠がないものも含まれますので、ご了承ください。
ご意見・ご助言等ございましたら、当財団までご連絡ください。
✉community_health@shf.or.jp)
★2020.4.19改訂★

日本財団 在宅看護ネットワーク
The Nippon Foundation Home-Care Network

Better Health & Dignity for All
笹川保健財団
SASAKAWA Health Foundation

Nursing now
看護師が社会を変える